

# むささび

第5号

平成16年6月1日発行

北信州森林組合

〒389-2255 飯山市大字静間383-14  
TEL:0269-62-8111 FAX:0269-62-6611  
URL <http://www.iiyama-catv.ne.jp/k-forest/>  
E-mail [k-forest@iiyama-catv.ne.jp](mailto:k-forest@iiyama-catv.ne.jp)

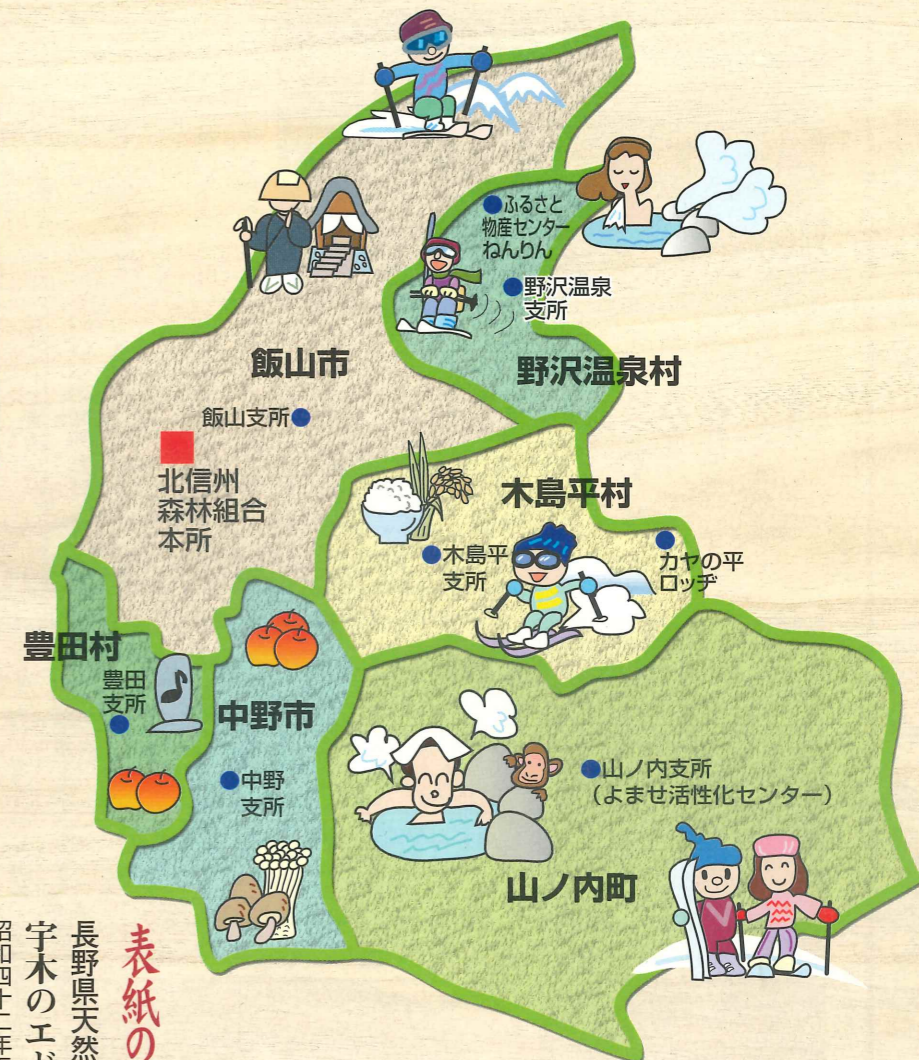


宇木のエドヒガン

主な内容

- 組合長あいさつ……………2
- 平成15年度決算報告……………3
- 第3回通常総代会開催……………3
- 平成16年度事業計画……………4
- 支所の紹介……………5
- 組合からのお知らせ……………6・7
- 北信州森林組合ガイドマップ他……………8

## 北信州森林組合 ガイドマップ



### 担当者よりお願い

次回より組合員の皆様からのご意見やご要望などを載せたコーナーを設けたいと思います。是非、ファックス、はがき等、出来ましたら書面にて送付頂ければ幸いです。皆様の声をお待ちしています。  
〒三八九一二二五五  
飯山市大字静間三八三一一四  
ファックス〇二六九(六二)六六一一  
北信州森林組合「むささび係」まで

### 表紙の写真

長野県天然記念物  
宇木のエドヒガン

昭和四十二年五月二十二日指定  
下高井郡山ノ内町大字夜間瀬字赤元所在  
県内のサクラの古木のほとんどはエドヒガン(別名アズマヒガン)でこれはそのなかでも一・二をあらそう巨木である。古くから月見桜とも見返り桜とも言われられていたが、昭和三年今上陛下御大典を記念して「宇内万邦観喜の文中の中から宇木にちなんで宇木の千歳桜」と名づけられた。長野県教育委員会・山ノ内教育委員会  
宇喜の千歳桜  
【属別】サクラ(バラ科)  
【状態】樹齢八百年 胸高直径一・八メートル 樹高一十一メートル  
【属名】アズマヒガン  
【所在】山ノ内町宇木  
【特徴】樹勢は盛んで根回りの大きさは、県下に右に出るものはない銘木。  
【説明】落葉高木。花は三月から四月。本州、四国、九州の山地帯に分布する。

### 編集後記

★今回で三回目の総代会を終え、益々厳しい状況が続く中、資格取得及び技術講習等により、入札参加他社との差別化に取り込み、入札事業の受注拡大、技術の向上による経費削減を目指しております。なお、これからは森林整備事業を始め、購買事業等組合員の皆様の協力を得ながら頑張っていきたいと思っております。  
★今回のむささび五号はどうでしたか？他組合等広報誌を調べた結果、右綴じの縦書きが大多数だったため、読みやすいのではないかと、とうとう今回より変更となりました。今回五号は、前任者より引き継いでから初の発行となり、慣れない紙面作りのため大変読みにくい所が多々あったかと思いますが、今後も皆様からのご意見、ご要望を頂きながら親しまれる紙面作りを心がけていきたいと思っております。(S.N)



古紙100%再生紙を使用しています

# 山づくりは、百年の大計



北信州森林組合  
代表理事組合長  
小山邦武

咲き誇っていた桜も何時しか葉桜の頃となり、皆様方におかれましては、農繁期の時期を迎え、益々ご健勝でお忙しい日々をお過ごしのことと拝察申し上げます。組合員の皆様方には、常日頃よりご支援ご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

さて、森林林業を取り巻く環境は、依然として厳しく、いまだ先の見えない状況にあります。国産材の需要の減退、木材価格の低迷により、生産意欲は一層低下しています。木材の安定供給と景気の回復が、今、組合員や林業経営者にとって、最も求められている課題です。

当組合も合併して早や二年が過ぎました。我々組合を取り巻く諸課題をどのように受け止め、どう解決していくかについて、経営診断書を参考に、昨年基本書を作成し、この方針に沿って事業を推進してまいりました。組合員の皆様方との連携強化を図り、地域林業の担い手と

して、役職員総力を挙げて取り組んでいるところでございます。先人たちが、何千年もの間守り育ててきた森林を立派な森として、未来の人たちに引き継いでいくのは、私たち世代の使命でもあります。国産材を利用する循環型社会を一日でも早く築くことで、立木価格を適正価格に、上昇させることができます。

山づくりは、百年の大計です。最近、市場原理ということで、入札制度が導入され、競争が激化しています。木の成長に合わせ手入れをしなければならぬ作業が、競争入札により、その都度、人が変わっていたのでは、豊かな植生繁茂による健全な森林ができるのか、いさか疑問に感じます。森林の持つ多面的な機能の持続的な発揮が要請される今日、果たしてこれいいのかということ、我々としては訴えていかなければならないと思います。

昨年の十月二十一日米カリフォルニア南部のロサンゼルス郊外で発生した山火事は、十日間以上も燃え続け、損出額は、二〇億ドル（日本円で約二、二〇〇億円）と言われた大惨事が起きています。この影の要因は、樹木を食い荒らす害虫が大発生し、山全体が、燃えやすい枯れ木状態だったこと、この対策を講じなかった人間の怠慢であったと指摘されています。私と

しては、単に他国のこととして捉えるのではなく、忘れてはならない出来事だと肝に銘じております。

森林の管理は、取り扱いを知っている、分かっている人にやってもらえる仕組みをつくっていかねばいけないのではないのでしょうか。当組合では、森林整備地域活用支援交付金制度（第四号特集）の他、様々な補助制度を活用し、組合員の山守り役として、皆様方のご協力を頂きながら、適正な森林管理と計画的な施業を進めてまいります。

終わりに、豊かな郷土の森林と木のある暮らしが両立する時代が一日も早く到来することを期待し、あいさついたします。

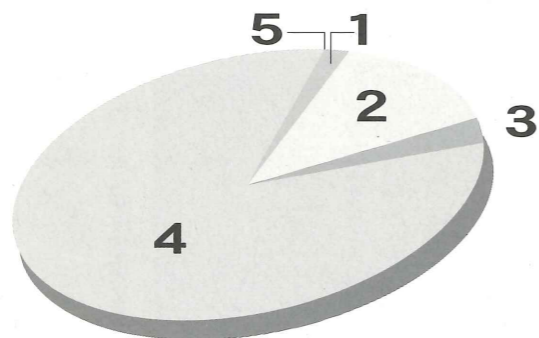


## 平成十五年度北信州森林組合決算報告

(平成十五年三月一日～平成十六年二月二十九日)

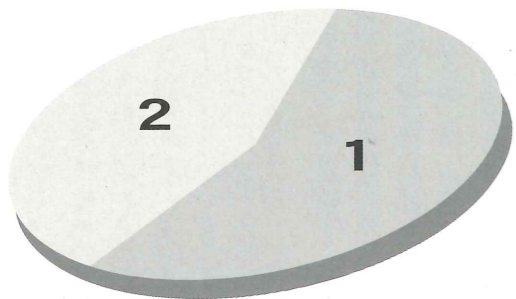
昨年は若干の株価の上昇もありましたが、未だに日本経済の景気回復の遅れ、企業倒産、リストラによる失業者の増大が依然として続いております。このような状況下で、国、県、市町村等との連携のもとに森林整備を進めて参りましたが、県発注の森林整備事業の一般競争入札制度による落札率の低下もあり、保安林保育事業は計画比五十八%と最悪の一年でした。今後も土木関係公共事業が減少し、建設関連事業者の森林整備事業への進出が多くなることが見込まれ、組合運営もなお一層厳しくなることが予想されます。

費用 (千円)	
1. 指導部門	3,373
2. 販売部門	66,138
3. 購買部門	14,024
4. 利用部門	312,552
5. 金融部門	40
計	396,127



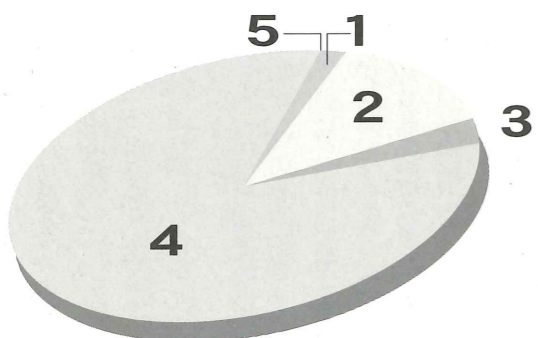
### 事業総利益グラフ (千円)

1. 収益	511,852
2. 費用	396,127
事業総利益	115,724
税引き後当期純利益	245



### 部門別損益グラフ/収益 (千円)

1. 指導部門	9,231
2. 販売部門	71,744
3. 購買部門	16,466
4. 利用部門	414,344
5. 金融部門	67
計	511,852



## 第三回通常総代会開催



去る四月二十七日、平成十六年度第三回通常総代会が山ノ内町よませ活性化センターで、来賓の皆様と総代（委任出席含む）百五十名の出席のもと開催されました。小山組合長の挨拶のあと、議長に関恒雄氏（山ノ内町）を選出し議事に移り、平成十五年事業報告、平成十六年度事業計画他十一号議案まですべて原案どおり満場一致で可決され、来賓の方々よりありがたい御祝辞をいただき、盛会のうちに閉会となりました。

# 支所の紹介

## 山ノ内支所

山ノ内支所では、今年度より流域公益保全整備事業を組合が事業主体となり、山ノ内管内の森林整備を進める事にいたしました。森林所有者の負担は、町の事業負担と変わりません。なお、写真の現場は、下須池の平線で今年度の事業で整備している現場です。森林所有者の皆さん、この機会に森林整備の申し込みをし、ご自分の山林の整備、境界確認をしませんか？お申し込みをお待ちしております。



## 木島平支所

木島平支所は、職員一名、技能職員十四名、嘱託技能職員三名、計十九名で木島平村役場二階に事務所、千石地籍に現場事務所を置き、森林造成事業、素材生産、病虫害防除、冬期除雪事業、支障木処理、カヤの平ロツヂ・キャンプ場・牧場、福祉バス等の事業を行っております。組合員の要望に沿う様支所全員が一丸となって努力をします。何なりと相談、ご要望お待ちしております。なお、電話八二二二二三有線三三三三番です。



## 野沢温泉支所

森林づくりを支える森林整備事業には様々な事業があるのは、ご承知かと思えます。我々従事者一同は、日々組合員の皆さんと連携を取りながら森林整備の手助けをさせて頂いております。林業労働は、機械の導入だけでは成りません。労働者の能力、技術、体力、そして経験に大きく左右される仕事です。今後も若手職員を従事させ、幅広い労働に精通し実行できる労働者を養成し組合員の皆さんの要望に添えるよう努力して参りたいと思っております。森林整備の実施については、山林所有者である組合員の皆さんのご理解ご協力を頂き、是非一用命をお願いします。



## 飯山支所

我が飯山支所の精鋭部隊は、平均年齢三十三歳と若く、夏期は森林整備、冬期は斑尾の除雪にと、毎日頑張っています。飯山支所は二班編成で、沢田・渡辺両班長の陣頭指揮の下、持ち前の技術力で、早く・丁寧な仕事をモットーに日々精進しています。また、各種資格取得にも積極的に挑戦し、一級土木施行管理士二名、長野県林業士二名、二級造園施行管理士一名を排出しています。



# 平成16年度事業計画

## 【運営の基本方針】

- (1) 総括  
今や林業を取り巻く情勢は、転換の時代を迎えています。入札制度の導入により過当競争が激化し、仕事を求めるには人件費の削減や間接経費の圧縮等、守りを捨てた意識改革をやらなければ対抗できなくなっています。激動するこの時期を乗り切るため、異業種からの参入に対抗できる体制づくりに努めます。
- (2) 指導部門  
合併して三年目を迎え、組合の確固たる健全経営を目指すとともに、広報紙、懇談会等情報の提示を通じ、組合員の皆様からの要望、意見を組合運営に反映してまいります。組合員の皆様並びに国、県、市町村、関係指導機関と連携を図りながら、運営に当たってまいりますので、なお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- (3) 販売部門  
①高性能機械の導入を図り、搬出間伐を進め、資源の有効活用を図ります。②ふるさと物産センターについては、消費的経営の節減を図りながら運営を進めます。
- 収益 六三、八五〇千円  
費用 五八、八六〇千円
- (4) 購買部門  
①地域の特産林産物である、なめこ等菌茸類栽培を栽培者と連携を保ち、生産指導と共に栽培の拡大に努めます。②組合員
- (5) 利用部門  
①各種補助事業を導入し、森林整備を積極的に推進し、事業費の低減も併せて進めます。②県発注事業については、事業費の見直しを図り、適正価格での落札に努めます。③公有林経営の受託推進。④関係市町村との連携を深めて、地域の森林整備を進めます。⑤技能職員の労災事故ゼロを目指し、安全意識の高揚を図ります。⑥資格取得により、造園等事業を積極的に受注して参ります。⑦技能職員の通年雇用を図るため、除雪事業を積極的に受注いたします。
- 収益 三七九、八三〇千円  
費用 二六九、五五〇千円
- (6) 金融部門  
①組合員の林業経営に必要とする制度資金、系統資金の迅速な対応に努めます。
- 収益 二〇千円  
費用 一〇千円
- (7) 管理部門  
①執行体制を見直し、管理費の節減を図り、健全な組合運営に努めます。②資産・資金管理の万全を期し、効率的な運営に努めます。③役職員の意識改革と役割分担の徹底を図り、事故のない職場環境作りに努めます。
- 総収益 四六五、六六〇千円  
総費用 三四四、四七〇千円  
事業利益 一二一、一九〇千円  
事業管理費 一一八、〇八〇千円  
税引前純利益 一、三六〇千円
- の林業活動に必要な機械・資材の斡旋を図ります。  
収益 一五、〇五〇千円  
費用 一二、五五〇千円

## 澤田源次氏(さん)が、長年の功績が認められ2003年秋の叙勲で瑞宝単光章の栄に輝きました。

瑞宝章は、国及び地方公共団体の公務又は公共的の業務を長年にわたり従事して功績を積み重ね活躍されてきた人に、贈られるものです。今までは、勲一等・勲二等など、数字によるランク付けがされていましたが、栄典制度が改正され初めての適用受章となります。澤田さんは、昭和三十九年五月飯山市森林組合の技能職員として就職し、以来退職するまでの三十八年間にわたり、林業の仕事一筋に従事してこられた、長年のご苦労が認められ、昨年十一月十日農水省において「瑞宝単光章」が、授与されました。ご受章おめでとうございます。

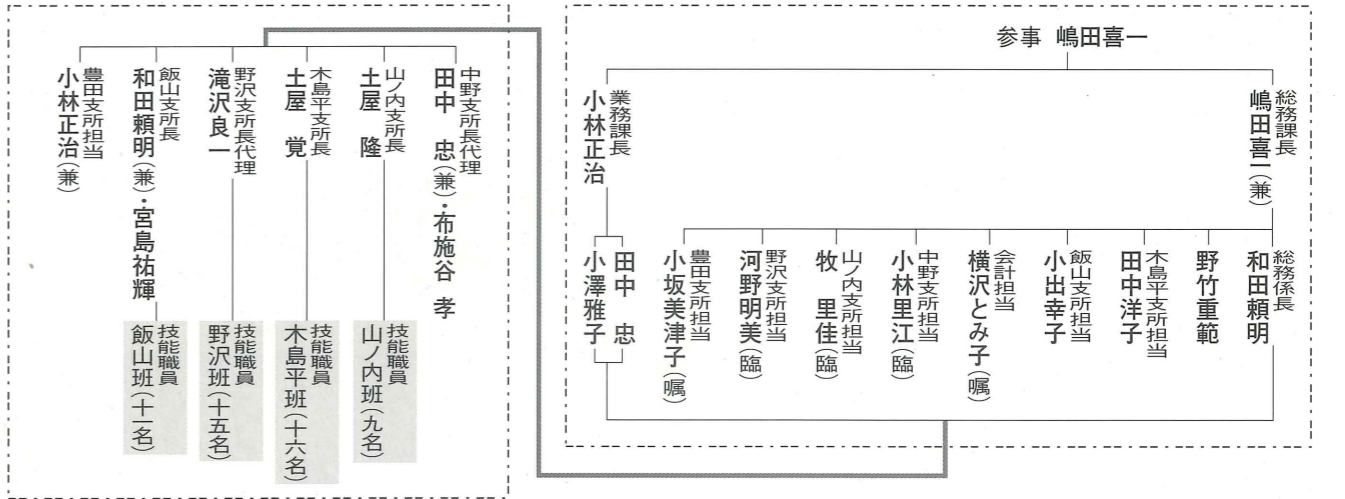


組合からの●お知らせ

平成16年度/組織図

代理理事組合長 小山邦武
副組合長 富井喜義

代表監事 関口隆信
総務委員長 森 昭和
業務委員長 原修一郎



ふるさと物産センター
「ねんりん」好評営業中!!

野沢温泉村虫生地区を通る国道一七号線沿いに営業しております。場所柄、観光地から観光地への途中でちよつと休憩、または昼食にと多くの観光客の皆様にご利用して頂いております。



「山にきたら山のものを出すことが大事なんだ。」
と言う支所長のこだわりのもと、土産物から食堂にいたるまで、土地のものを旬の時期だけに味わへ、買える物産センターを目指しています。

また各種宴会も承っており大変ご好評頂いております。少し離れた近隣市町村の方、少人数の方でもマイクロバスによる無料送迎も行っていますので是非ご利用ください。野沢温泉支所職員一同心からお待ちしております。詳しくは物産センターねんりんまでお問い合わせ下さい。
電話/〇二六九(八五)四四四一

森林組合直営施設のご案内

カヤの平高原営業開始

山の長い冬が終わり、待ち望んだ新緑の季節となりました。本年もロッジ・キャンプ場の営業、牧場管理の業務を北信州森林組合木島平支所で行います。カヤの平高原は、標高一四〇〇メートル、一七〇〇メートルにあり、ブナの原生林や白樺の群生林、南ドブ・北ドブ湿原など豊かな自然があるのまの姿で見ることが出来ます。また、昭和五十一年三月に自然休養林に指定されました。

春 五月・六月は、白い水芭蕉が顔を出し、タケノコ(注)等の山菜、またカラマツの芽吹きや残雪の中で始まるブナの芽吹きも美しいです。

夏 七月・八月は、カヤの平も短い夏の季節となります。北ドブ湿原にはニッコウキスゲ、ユウスゲ等が咲き散策に来たみなさんを迎えてくれます。起伏の少ない遊歩道は、森林浴を気軽に楽しめます。

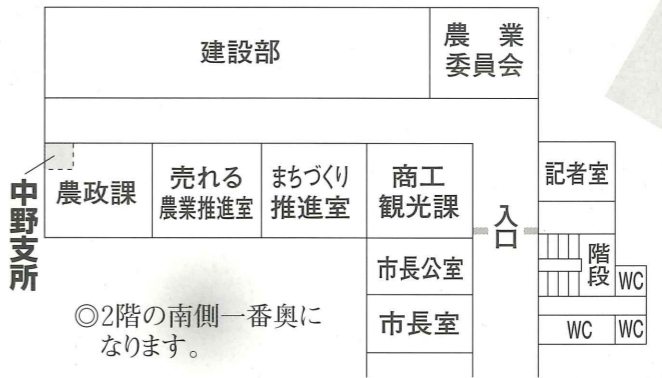
秋 九月・十月は、紅葉、キノコの季節です。ブナの原生林で見られる紅葉が素



●木島平支所/電話・FAX
〇二六九(八三)三三三(直通)
●カヤの平高原ロッジ/
電話・FAX
〇九〇(四五)四七五(直通)



市役所庁舎2階見取図



中野スギで作った看板です。この看板を目印にお越しください。

中野支所の場所が移動になりました。

北信州森林組合の森林整備スタッフ

Table listing staff members for forest maintenance: 林業技士 1人, 長野県林業士 9人, 長野県グリーンマイスター 5人, 長野県林業大学校卒 3人, その他の森林整備業務専門資格者 14人

森林整備は今がチャンス!

色んな補助制度がある今だからこそ、少ない自己負担で森林整備が出来ます! 森林整備のプロだからこそ出来る森林整備。皆様の大切な森林を守るため、現況調査から整備まで、是非、森林組合にお手伝えさせて下さい。詳しくは本所業務課、または最寄りの各支所までお問い合わせください。職員一同こころよりお待ちしております。

平成十六年度 賦課金徴収のお知らせ

本年度の賦課金徴収額が総代会にて決定しました。
本年度は、前年度と同様に平均割一五〇円、面積割一〇アル当たり二〇円です。八月三十一日までに収めていただくよう、お願いいたします。